



北海道大学大学院医学院と小樽商科大学大学院商学研究科 が「MBA 特別コース」開設のため連携協定を締結

～ビジネスプロフェッショナル・ドクター養成への貢献に期待～

【概要】

国立大学法人北海道大学大学院医学院（所在地：北海道札幌市、医学院長：畠山鎮次、以下「北大医学院」）と国立大学法人北海道国立大学機構小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻（所在地：北海道小樽市、専攻長：籙本智之、以下「小樽商大ビジネススクール」）は、医学・生命科学研究と専門職実務の架橋となって実務に当たる、社会に有為な人材を早期に養成することが双方の人材養成目的に適うことであるとの認識に立ち、起業家精神を有する医学研究者の育成と普及を目的とした連携協定を 2022 年 11 月 10 日（木）に締結しました。

【協定締結に至った経緯】

北大医学院は「世界をリードする先進的医学研究を推進し、高い倫理観と豊かな人間性を有する医学研究者・医療人を育てることにより、人類の健康と福祉に貢献する。」を理念に、医学研究者の育成を行ってきました。博士課程在学中に体得する医学・生命科学の高度な知識と研究能力に加え、新たな価値を積極的に創造する「起業家精神」を醸成します。これにより、自らの研究力でイノベーションを起こし、医療や医学分野での課題解決に臨むことができる、起業家研究医の育成をはかります。さらに、広く人類の健康と福祉に貢献する人材の育成と輩出に繋がることが期待できます。そのため、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識や卓越した能力を培うことで定評のある、小樽商大ビジネススクールと協定を締結するに至りました。

【連携の内容】

MBA（経営管理修士）の学位取得を希望する北大医学院の学生は、博士課程 2 年在籍時に MBA 特別コースに応募し、修了までに小樽商大の科目等履修生として所定の単位を修得した後、小樽商大ビジネススクールに入学します。その後 1 年間で残りの必要単位を修得すれば、MBA の学位を取得できます。MBA コースの本来の修業年限は 2 年間ですので、1 年間短縮できます。さらに、科目等履修生の授業料や小樽商大ビジネススクールへの入学料も免除されるため、学生の経済的負担も軽減されます。

また、研究医を目指す医学生の場合、MD-PhD コースに入学後、MBA 特別コースに応募することで、最短で医学部入学から 10 年目に、MD（医師免許）・PhD（医学博士）・MBA の 3 つの学位を取得できるようになります。

【協定の有効期限】

2022 年 11 月 10 日から 2027 年 3 月 31 日までとし、いずれの大学から解約の申し出がなければ、5 年間ごとに更新。

お問い合わせ先

北海道大学医学系事務部総務課医学院教務担当 係長 原田奈緒子（はらだなおこ）

T E L 011-706-5018 F A X 011-717-5286 メール d-tanto@med.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.med.hokudai.ac.jp/graduate/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

小樽商科大学企画総務課（〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号）

T E L 0134-27-5207 F A X 0134-27-5213 メール kouhou@office.otaru-uc.ac.jp